

めあて

説明文を比べて問題を見つけ、学習かだいを決めよう。

これまでに書いた説明文（報告文）



赤い花がさいています。これは、つばきの木です。花の大きさは、手のひらくらいです。

木のまん中に、小さなつぼみが二つ見えます。葉もつるつるしているのが分かります。

緑色の葉がたくさんついている木があります。小さなつぼみがたくさんついています。

（問題点）写真と文章が合っていない。

伝えたいことが分からない。

「アップとルーズで伝える」を読んで

・「アップ」と「ルーズ」

・分かりやすく伝える筆者の工夫

学習かだい

説明のしかたについて考えよう

学習した工夫を取り入れて、説明する文章を書こう

【1 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「説明のしかたについて考えよう」 【学習

かだい】

これまで作った写真付きの新聞記事を基に、学習課題をもたせるようにする。

活動のねらい

1 ばらばらになった写真と文章をつなぎ、問題点について話し合う。

2 枚の写真と3つの文章を提示し、対応するものを考えながら、気付いたことを話し合わせる。

2枚の写真と3つの文章は、対応していなかったり、伝えたいことがはっきり分からなかったりするものを準備します。

これまでに、総合的な学習や社会科などで児童が作成した新聞の原稿とそのとき使った写真を提示すると、自分たちの問題点として学習課題をつくることができます。

2 「アップとルーズで伝える」を読み、筆者の工夫に気付く。

筆者は、言いたいことを分かりやすく伝える工夫をしていることに気付かせる。

・写真には「アップ」と「ルーズ」がある

・筆者の文章は対比の表現が用いられているので分かりやすい

3 学習課題を決める。

学習課題を何にするか、全体で話し合って決定させる。

教材文を読む学習と、さらに学んだことを活用して書く学習の見通しをもたせておくと、学習がスムーズにつながります。

《学習課題1》 説明のしかたについて考えよう

《学習課題2》 学習した工夫を取り入れて、説明する文章を書こう

評価 学習課題を決めるために、積極的に話し合いをしている。(ア)

4 本時の学習について振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、本時の学習を基に学習計画を立てることを知らせる。

次の「写真」と「それを説明した文章」を線でつないでみよう。



赤い花がさいています。
これは、つばきの木です。
花の大きさは、手のひら
くらいです。

木のまん中に、小さなつ
ばみが二つ見えます。葉
もつるつるしているのが
分かります。

緑色の葉がたくさんつ
いている木があります。
小さなつばみがたくさん
ついています。



上の写真を説明しているのは、
下のどの文章だろう。

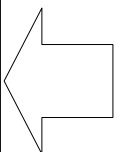
説明をするときに
大切なことって何だろう？



気付いたことを書いてみよう。

Large empty rounded rectangular box for writing observations.

学習かだいは・・・



Large empty rectangular box for writing the learning goal.

Large empty rectangular box for writing the learning process.

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だいたいできた

もう少し

・問題点から、学習かだいを決めることができましたか。

・説明のしかたにきょうみをもつことができましたか。

Two empty rectangular boxes for reflection.

説明のしかたについて考えよう

めあて

学習課題から学習の計画を立てよう

学習かだい1 説明のしかたについて考えよう

学習すること
自分で考えよう
文章の組み立てから工夫を見つけよう
写真と文章の関係から工夫を見つけよう
段々と段々との関係から工夫を見つけよう
工夫をまとめよう

学習かだい2 学習した工夫を取り入れて、説明する文を書

こう

【2 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「説明のしかたについて考えよう」

【学習計画】

活動のねらい

学習課題を達成するための学習計画を立て、今後の学習の見通しをもたせるようにする。

1 学習課題について確認する。

《学習課題1》 説明のしかたについて考えよう

《学習課題2》 学習した工夫を取り入れて、説明する文章を書こう

2つの学習課題について確認しますが、ここでは《学習課題1》の計画のみを立てます。一度に2つの学習課題の計画を立てるのは、児童を混乱させることが考えられます。そのため、《学習課題2》の具体的な学習計画は、《学習課題1》の学習が終わった後（8時目）で行います。

2 《学習課題1》の学習計画を立てる。

【発問】説明の工夫は、教材文のどこなところにかくされているでしょう。

- 文章の組み立て（構成）
 - 写真と文章の関係
 - 文章の表現の工夫
- 読むときの視点を出させた後、どのような順番で学習するかをまとめます。

3 学習課題1の学習計画を確認する。

ここで決定した計画は、常に学習の流れを確認できるように、計画表として模造紙にまとめ、教室に掲示しておくとういでしょう。

評価 説明のしかたに関心を持ち、《学習課題1》を達成するための学習の方法や進め方の見通しをもっている。（ア）

4 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、自分で考えることを確認する。

説明のしかたについて考えよう 【学習計画】

四年

めあて

学習かだい 1

学習するじゆ

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だいたいできた

もう少し

・学習の計画を表に書くことができましたか。

説明のしかたについて考えよう

めあて

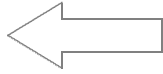
読むときのポイントにそって、自分で考えよう。

【読むときのポイント】

- ・ 文章の組み立て（説明の順序）
- ・ 写真と文章の関係
- ・ だん落とだん落の関係
- ・ 筆者が言いたいこと
- ・ 題名に言葉を付け加えるなら

学習の進め方

問いにそって自分で考えてみる。



分からない言葉は辞典で調べる。

終わったたら、ペアで考えを交流し合う。

《注意》

しつ問の意味が分からないときや、困ったときは、しづかに手をあげる。

【3 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「説明のしかたについて考えよう」

活動のねらい

教材文を読み、読むときの視点にそって自分の考えをまとめることができるようにする。

1 めあてを確認し、教材文「アップとルーズで伝える」を読む。

2 読むときの視点を確認する。

- ・ 文章の組み立て（説明の順序） …… ワークシート問い 3
- ・ 写真と文章 …… ワークシート問い 4
- ・ 段落と段落の関係 …… ワークシート問い 3
- ・ 筆者が言いたいこと …… ワークシート問い 5
- ・ 題名に言葉を付け加えるなら …… ワークシート問い 6

「文章の組み立て」「筆者が言いたいこと」については、これまでの説明文の学習を思い出させ、文章を比べて考えさせるとよいでしょう。

3 ワークシートの問い1から問い6の順に自分の考えをまとめる。

活動が進まない児童には、個別に問いの意味や答え方を分かりやすく解説したり、これまでの説明文の学習を思い出させたりする。

本文に出ている意味が分からない語句については、国語辞典を使って調べさせておきます。

時間内に終わった児童は、ペアを作り、考えを交流させる。

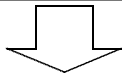
評価 教材文を読み、読むときの視点にそって自分の考えをまとめている。（ウ）

4 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、筆者の説明の工夫について学習することを確認する。

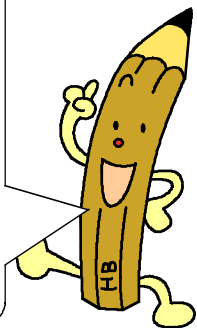
めあて

問い1
何について
説明している文章
かな？



問い2
くりかえし出て
くる言葉はどんな
言葉かな？

「アップとルーズで伝える」を読んで、矢印にそって、考えてみよう。



問い6
題名「アップとルーズで伝える」に、言葉を加えるとしたら、どんな言葉を付け加えようかな。



問い5
筆者は、読み手にどんなことを伝えたいのかな。



問い4
筆者は、なぜ写真を使って説明しているのかな。



問い3
筆者は、どんな順番で説明しているのかな。



今日の学習のふりかえりしましょう。

よくできた

だいたいできた

もう少し

・自分の考えをまとめることができましたか。

説明のしかたについて考えよう

めあて

文章の組み立てから工夫を見つけよう

終わり		中		初め	
筆者の考え・まとめ		写真のアップとルーズ		のまとめ(このように)	
		ルーズの説明		アップの説明	
				問題ていじ(〜でしょうか)	
				サッカーの試合後半開始(アップ)の様子	
				サッカーの試合開始(ルーズ)の様子	

【説明の工夫】

説明する話題をていじし、問題を投げかける

「アップ」と「ルーズ」に分け、比べながら説明

終わり 筆者の伝えたいこと

中

初め

【4 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート 「説明のしかたについて考えよう」
活動のねらい 【文章の組み立て】

教材文を読み、文章の組み立て(構成)の工夫について理解できるようにする。

1 めあてを確認し、教材文「アップとルーズで伝える」を読む。

本文を形式段落に分けたワークシートを準備すると全文を見渡すことができ、構成が分かりやすくなります。

2 筆者が伝えたいことを読み取る。

【発問】筆者が伝えたいことは何でしょうか。また、伝えたいことは、どの形式段落に書かれていますか。これまでに学習した説明文の構成を思い出させ、比較しながら考えさせる。

3 「アップ」「ルーズ」という言葉に注目しながら、教材文の構成をつかむ。

「アップ」という言葉は赤で、「ルーズ」という言葉には青で印を付ける。
【発問】 からの段落を「初め」「中」「終わり」に分けてみましょう。

分けるときには、「書かれている内容」「段落と段落のつながり」「文と文をつなぐ言葉」に注目して考えさせる。
グループで考えを交流した後、グループの考えを全体場で発表し合う。分け方とその理由について伝え合う。
既習の説明文の文章構成を想起させ、「初め」「中」「終わり」の大まかな内容をつかませる。

4 文章の組み立ての工夫(わざ)をまとめる。

【発問】 筆者は、読み手に分かりやすく伝えるために、「中」の部分をもどのような工夫をして説明していますか。
・「アップ」と「ルーズ」に分けて説明している。
・「アップ」と「ルーズ」を比べながら説明している。

評価 教材文を読み、文章の組み立て(構成)の工夫について理解している。(ウ)

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、写真と文章との関係から工夫を見つけることを確認する。

説明のしかたについて考えよう

めあて

写真と文章の関係から工夫を見つけよう

写真と文章を対おうさせてみよう。

対おう

…二つのものが対になっていること

題名（タイトル）をつけてみよう

写真1	写真2	写真3	写真4
1 だん落	2 だん落	4 だん落	5 だん落
試合直前の会場全体の様子をとった ルーズの写真	試合直前、きんちようした選手の顔 をとったアップの写真	ゴールを決め全身で喜び選手の様子 をとったアップの写真	選手と応援した人たちが一体と なって勝利を喜び合うルーズの写真

【説明の工夫】

写真と文章を対おうさせて書くと、
読み手により伝わりやすい

【5 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「説明のしかたについて考えよう」

活動のねらい

教材文を読み、写真と文章とを対応させて書くよさに気付くことができるようにする。

【写真と文章の対応】

1 写真と文章との関係を考えながら、教材文「アップとルーズで伝える」を読む。

2 写真と文章がどう対応しているか話し合う。

【発問】教材文「アップとルーズで伝える」に出てくる四枚の写真は、それぞれの

段落に対応していますか？「どの言葉」からどのように考えますか？

「対応」という言葉の意味について説明を加え、確認させる。

個人で考えた後、ペアで考えを交流し、さらに全体の場で交流させる。

写真の様子と文章中の言葉を比べさせ、写真と文章が対応していること（わかりやすく場面の様子が説明してあること）をおさえる。

3 それぞれの写真の題名（タイトル）を考える。

個人で考えた題名（タイトル）を紹介し合い、よりよい題名（タイトル）は、ワークシートに書き加えをさせる。

これまでに学習した説明文の見出しを思い出しながら付けさせる。また、「アップ」と「ルーズ」を意識させるために、「〃〃なアップの写真」「ルーズでとった」などといった付け方にチャレンジさせるとよいでしょう。

4 写真と文章を対応させて書く工夫（わざ）をまとめる。

写真と文章を対応させて書くと、読み手はより分かりやすくなります。

評価 写真と文章を対応させて書くよさに気付いている。（ウ）

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、段落と段落との関係から工夫（わざ）を見付けることを確認する。

めあて

次の写真は、どのだん落の文章と対おうしているかな。また、それぞれの写真に題名を付けてみよう。

写真の題名

教科書 p 3 1 右の写真
を拡大して提示します

だん落

Blank box for writing the caption.

教科書 p 3 1 左の写真
を拡大して提示します

だん落

Blank box for writing the caption.

教科書 p 3 2 の写真を
拡大して提示します

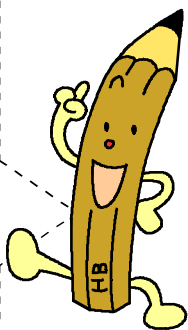
だん落

Blank box for writing the caption.

教科書 p 3 3 の写真を
拡大して提示します

だん落

Blank box for writing the caption.



言葉の意味について、調べてみよう。
「対おうする」とは、

Blank box for writing the definition of '対おうする'.

【題名の付け方】

写真と対おうしている文章を見付
ける。

の内容を短くまとめる。

(例) 「 が をしているアップの
写真」

「 のルースの写真」

今回は、アップの写真かルースの
写真を最後に付ける。

説明の工夫

Large green-bordered box for writing tips for explanation.

今日の学習をふりかえりましょ
う。よくできた だいたいできた もう少し

・写真と文章を対おうさせて説明することのよさが分かりましたか。

Blank box for a final reflection or answer.

説明のしかたについて考えよう

めあて

アップとルーズのちがいをまとめながら、説明の工夫を見つけてよう

伝えられないこと	伝えられること	
<ul style="list-style-type: none"> ・走っている選手以外のこと ・うつされていない多くの部分 	<ul style="list-style-type: none"> ・細かい部分の様子 	アップ（四だん落）
<ul style="list-style-type: none"> ・各選手の顔つきや視線 ・それらから感じられる気持ち 	<ul style="list-style-type: none"> ・広いはんいの様子 	ルーズ（五だん落）

これまで学習した中で対ひの関係にあるだん落（一だん落）と（二だん落）

【説明の工夫】

だん落とだん落とを対ひさせて書くと、伝えたいことのちがいが分かりやすい。

対ひ

…二つのものをくらべてちがいをはっきりさせること

【6 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「説明のしかたについて考えよう」
活動のねらい
【アップとルーズのちがい】

教材文を読み、対比を使って説明するよさに気付くことができるようにする。

1 段落と段落の関係を考えながら、教材文「アップとルーズで伝える」を読む。

4 時間目の学習を振り返り、アップとルーズについて説明している二つの段落の関係から工夫を考えることを確認する。

2 「アップ」と「ルーズ」について、それぞれ「伝えられること」「伝えられないこと」をそれぞれまとめめる。
【発問】四段落と五段落を読んで、「アップ」と「ルーズ」の「伝えられること」「伝えられないこと」をそれぞれまとめましょう。

3 四段落と五段落の関係を考え、その工夫のよさを話し合う。

【発問】四段落と五段落はどのような関係にあるでしょう。
【発問】筆者はなぜ、アップとルーズを比べて説明したのでしょうか。
二つの事柄のちがいや特徴を比べてはっきりさせることを「対比」と言うことを確認する。

教材文の中で、他の対比して書かれた段落について考えさせる。

・ 一段落（ルーズの画面の様子）と二段落（アップの画面の様子）

4 段落を対比させて書く工夫をまとめめる。

段落と段落を対比させて書くと、伝えたいことのちがいが分かりやすい。

評価 教材文を読み、対比を使って説明するよさに気付いている。(ウ)

「対比」の意味を再確認する。

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、「終わり」の段落と他の段落との関係について学習することを確認する。

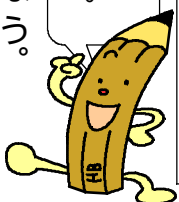
説明のしかたについて考えよう 「アップとルーズのちがいを」

四年

めあて

二つのものをくらべてちがいははっきりさせることを、「対ひ」といいます。接続語「でも」「しかし」に注意して、「アップ」と「ルーズ」のちがいをまとめよう。

四だん落と五だん落は、「対ひ」の関係です。次の表にまとめてみましょう。



伝えられないこと	伝えられること	
		アップ（四だん落）
		ルーズ（五だん落）

これまで学習した中にも、対ひの関係のだん落があるよ。

だん落と

だん落

対ひさせた内容を文章に書くときは、それぞれの内容をだん落にまとめて書こう。

説明の工夫

今日の学習をふりかえりましょう。よくできた だいたいできた もう少し

・「アップ」と「ルーズ」のちがいについて読みとることができましたか。

・文章を対ひさせて説明する工夫のよさがわかりましたか。

説明のしかたについて考えよう

めあて

説明するための工夫をまとめよう。

七だん落	とり方	選び方
テレビのえいぞう	何台ものカメラを用意して、いろいろな角度やきよりから多くの写真を撮る。	目的に応じてアップとルーズを切りかえながら放送する。
新聞の写真	いろいろな角度やきよりから多くの写真を撮る。	紙面の広さによって組み合わせる。 目的が一番合うものを選んで記事にする。

七だん落の役割

テレビのえいぞうだけでなく、写真やざつしも送り手の目的に合わせている。

新聞やざつしの写真と文章から、何を伝えたいのかを考えてみよう。

調べたもの	
どんな写真か	伝えたいこと

【7 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「説明のしかたについて考えよう」
活動のねらい
【アップとルーズのちがい】

教材文を読み、結論の書き方の工夫に気付くことができるようにする。

1 一〜六段落と七段落の関係を考えながら教材文「アップとルーズで伝える」を読む。

2 七段落の内容を読み取る。

【発問】七段落にはどんなことが書かれているでしょう。一〜六段落の内容と比べてみましょう。

- 一〜六段落 テレビの映像のアップとルーズ
- 七段落 新聞の写真のアップとルーズ

3 結論の書き方を考える。

【発問】筆者は、どんなことを伝えたくて七段落を書いたのでしょうか。「テレビの映像」と「新聞の写真」の「とり方」「選び方」を比べてみましょう。

- 映像だけでなく新聞や雑誌なども、送り手が伝えたいことに応じて、アップやルーズを決めて使っていることを伝えたいから。
- 「終わり」の筆者の考えにつながる。

八段落との関係を考えながら、筆者の意図に迫らせる。

評価 教材文を読み、結論の書き方の工夫に気付いている。(ウ)

4 新聞やざつしでたしかめてみる。

新聞やざつしの記事から、どんな写真で何を伝えたいのか考える。考えたことを基に発表し合う。

この活動は、本時のねらいにかかわる活動ではありませんが、新聞やざつしといった他のメディアでの伝え方に広げる意味で設定しています。

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、これまでの学習をまとめ、説明する文を書く計画を立てることを確認する。

説明のしかたについて考えよう 「アップとルーズのちがい」

四年

めあて

テレビと新聞のえいぞうや写真の「とり方」と「選び方」をまとめてみよう。

選び方	とり方	
		テレビのえいぞう
		新聞の写真

新聞やざっしなどの「アップ」と「ルーズ」の使われ方を調べてみよう。

調べたもの (新聞・ざっし・ パンフレット・リーフレット)	
	どんな写真か
	伝えたいこと

新聞やざっしなどから自分が見つけた写真をはりましょう。

記事を作った人たちは、どうしてその写真を使ったのか考えてみよう。

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だいたいできた

もう少し

・新聞の写真の「アップ」と「ルーズ」の使われ方を読みとることができましたか。

説明のしかたを考えよう

めあて

説明の工夫をまとめ、説明する文を書く計画を立てよう。

【説明の工夫】

写真と文章を対おうさせて書く

ちがうものを対ひさせて書く

文章の組み立てを工夫する



《かだい②》 学習した工夫を取り入れて説明する文を書こう

「仕事リーフレット」を作ろう

調べてみたい人とたずねたいことを決める
取材する（メモと写真）
伝えたいことをしぼり、下書きを書く
下書きを読み、アドバイスし合う
リーフレットを仕上げる

【8 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート 写真と文章で説明しよう 【取材計画】
活動のねらい 【リーフレットの説明】【リーフレット作りの進め方】

説明の工夫を生かして、リーフレットを作る学習の見通しをもたせるようにする。

1 「アップとルーズで伝える」で学習した、説明の工夫をまとめる。

グループで説明の工夫について考えを出し合う。

全体で説明の工夫について考えをまとめる。

・ 写真と文章を対応させて書く。（写真は文章の内容に合わせて選ぶ）
・ 段落の関係を考えて書く。（対比）

2 学習課題2を確認する。

《学習課題②》 学習した工夫を取り入れて、説明する文を書こう。

教材文で学んだ写真と文章との対応を生かす表現活動として、リーフレット作りを取り上げました。児童にとってリーフレット作りは初めて経験する活動です。【リーフレットの説明】を使って児童に説明する必要があります。

3 学習の計画を立てる。

【発問】リーフレットを作るためには、どのような活動が必要ですか。

ワークシートの学習の進め方を参考にしながら、リーフレット作りに向けてどのような学習活動をしていくのか、見通しをもたせる。

4 紹介したい人（学校を支えている先生・上級生）を決める。

教科書では、一般の職業を対象とした仕事リーフレット作りになっていますが、本実践では、多種多様な仕事を調べることができないということを想定して、学校を支える人を対象とした仕事リーフレット作りとしました。

評価 これまでの学習を生かしたリーフレット作りの見通しをもっている。（ア）

紹介する人が決まったら、取材のお願いに行く準備をさせる。

（取材の目的・取材の可能な日時・質問の内容・お願いの言葉など）

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、取材の質問計画を立てることを確認する。

めあて

だれに取材をしますか

その理由は・・・

メモの書き方

()について	書き方の例	
	たずねたいこと どんな仕事をしていますか どんな願いがありますか どんな工夫をしていますか 苦労していることは何ですか 仕事をしていてよかったことは何ですか。	
	聞いて分かったこと 花だんの手入れ ・水やり ・草とり 学校を美しくしたいという願い	
	とりたい写真 ・かれないように水をかけてく ださっているところ(アップ) ・花だん全体の様子(ルース)	

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だいたいできた

もう少し

・聞きたいことを整理して、質問する計画を立てることができましたか。

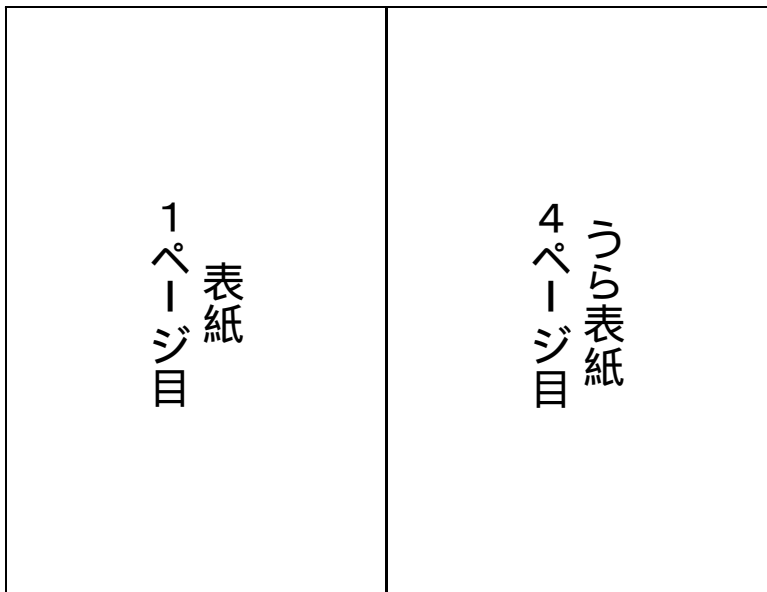
・質問の計画をもとに、取材をすることができましたか。

リーフレットってどんなもの？

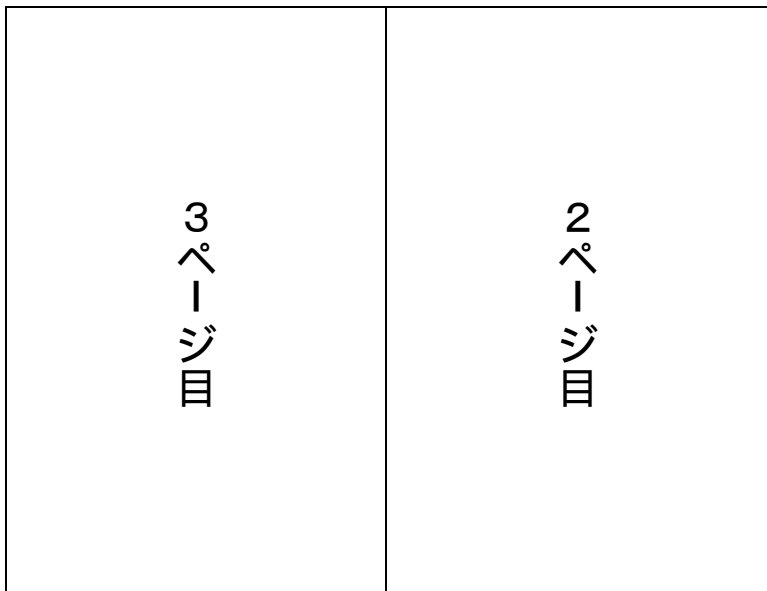
リーフレットとは、説明やせんでんなどを分かりやすく伝えるために写真や図、絵などを使って記した、二つ折りでいどのかんたんなものです。



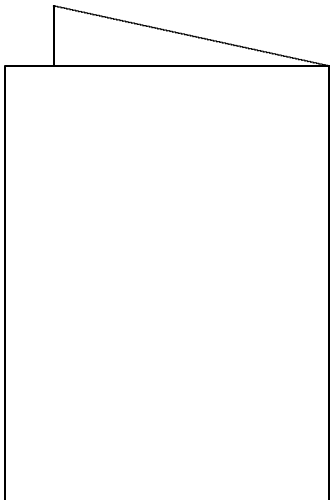
【外がわ】



【内がわ】



【仕上がり】



二つ折りのリーフレットは全部で4ページあります。4ページすべてに伝えたいことを書かなくてもよいのですよ。写真や文章を上手に入れながら作ってみてね。



学習の進め方（仕事リーフレット作り）

一 調べてみたい人とたずねたいことを決める

調べたい人が決まったら、取材のお願いにいきましょう。

取材の目的

取材の日時

大まかな聞きたい内容

二 取材する（メモと写真）

取材する計画を立てる

（例）

仕事の内容はどんなことですか。

だれと（何人で）していますか。

仕事は何時に終わるのですか。

苦労していることはありますか。

どんな時の写真をとらせてもらおうのか考えておきましょう。

三 伝えたいことをしぼり、下書きを書く

（例）

仕事全体のこと

ある部分に着目したこと

四 下書きを読み合い、アドバイスし合う

写真と文章の対おうを考えてアドバイスしましょう。

五 リーフレットを仕上げる

「リーフレット」と「パンフレット」のちがいは何でしょう？
どちらも案内，説明，広告のためのものですが，仕上がりの形が少しちがっています。

「リーフレット」は，一枚ものを二つに折ったり，三つに折ったりしたかんたんなつくりをしています。

「パンフレット」は，何枚かをうすい本のようにとじたものです。



写真と文章で説明しよう

めあて

しつ問する計画を立てよう。

メモの書き方

<p>先生の仕事について</p> <p>どんな仕事をしているか</p> <p>どんな願いがあるか</p> <p>どんな工夫をしているか</p> <p>苦労していること</p>	<p>委員会の活動について</p> <p>学校をささえてくださっていることが分かるような質問をする</p>	<p>たずねたいこと</p>
<p>（空欄）</p> <p>（空欄）</p> <p>（空欄）</p> <p>（空欄）</p>	<p>質問に合わせて教えてくださったことを書きこむ。</p> <p>さらに聞きたいことがあれば質問する</p>	<p>聞いて分かったこと</p>
		<p>とりたい写真</p>

【9 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート「写真と文章で説明しよう」【取材メモ】

活動のねらい
紹介したい人に質問する計画を立てることができるようにする。

1 学習計画表をもとに、本時の学習を確認する。

だれに取材に行くのかグループで確認し合う。

取材のお願い（約束）ができていないか、グループで確認する。

約束が出来ていない場合は、可能な限り、お願いに行かせる。

2 取材の質問計画を立てる。

質問の立て方・ワークシートの書き方を知る。

仕事の内容を中心に質問させる。

質問は、付せんに短くわかりやすく書かせる。

聞いて分かったことは、メモを整理するときのために、付せんに書いて貼らせる。

一人一人質問を考える。

質問をグループで確認し合う。

どんな質問をしたらいいのか困っている児童がいる場合は、同じグループの中で、考えた質問を紹介し合わせ、参考にさせる。

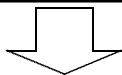
評価 聞きたいことを整理しながら、質問の計画を立てている。(ア)

3 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、質問計画をもとに取材に行くことを確認する。

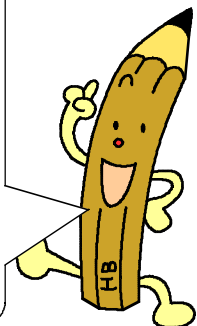
めあて

問い1
何について
説明している文章
かな？



問い2
くりかえし出て
くる言葉はどんな
言葉かな？

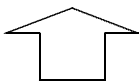
「アップとルーズで伝える」を読んで、矢印にそって、考えてみよう。



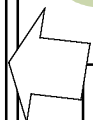
問い6
題名「アップとルーズで伝える」に、言葉を加えるとしたら、どんな言葉を付け加えようかな。



問い5
筆者は、読み手にどんなことを伝えたいのかな。



問い4
筆者は、なぜ写真を使って説明しているのかな。



問い3
筆者は、どんな順番で説明しているのかな。



今日の学習のふりかえりしましょう。

よくできた

だいたいできた

もう少し

・自分の考えをまとめることができましたか。

写真と文章で説明しよう

めあて

取材の質問計画にそって取材をしよう。

取材のマナー

- ・ あいさつをする。
- ・ 質問はゆっくり、分かりやすく。
- ・ 最後までじっくり聞く。
- ・ 友達の質問にわりこまない。
- ・ 感謝の気持ちを伝える。

メモの書き方

<p>先生の仕事について</p> <p>たずねたいこと</p> <p>(例)どんな仕事をしているか。</p> <p>(例)どんな願いがあるか。</p> <p>(例)どんな工夫をしているか。</p> <p>(例)苦労していること。</p>	<p>聞いて分かったこと</p> <p>質問に合わせて教えてくださったことを書きこむ。さらに聞きたいことがあれば質問する</p>	<p>とりたい写真</p>
--	--	---------------

【10・11/16時間目 指導略案】 使用するワークシート「写真と文章で説明しよう」
 【取材メモ当日用】
 活動のねらい
 質問計画に沿って取材し、伝えたいことを決めることができるようにする。

1 学習計画表を基に、本時の学習を確認する。

だれに取材に行くのかグループで確認し合う。
 取材対象の人の都合で、別の日時になったり課外になったりする場合もあります。聞いて分かったことは、同じ事柄ごとに整理しやすいように、付せんに書いておくといでしょう。

2 取材のマナーを確認する。

【発問】取材をするときに大切なことは、何でしょう。
 ・ あいさつをする。
 ・ 質問はゆっくり・分かりやすく。
 ・ 最後までじっくり聞く。
 ・ 友達の質問に割り込まない。
 ・ 感謝の気持ちを伝える。

3 取材をする。
 違うグループの中で、同じ人を取材に行く場合は、一緒に行かせる。

4 メモを整理する。
 同じ事柄ごとに付せんを並べ替えたり、字を丁寧に書き直したりしておく。
 どの事柄を中心に書くかを検討し、撮らせてもらう写真の計画する。

決まった児童には、ワークシート(取材メモ)の下の写真の欄にメモをさせ、写真のお願いの言葉を考えさせる。(どんな様子がとりたいのか、いつが都合がいいか)

評価 紹介する内容について進んで取材し、伝えたいことを決めようとしている。(ア)

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。
 次時は、メモと写真を基に、リーフレットの下書きを書くことを確認する。

() について	書き方の例	
	たずねたいこと どんな仕事をしていますか どんな願いがありますか どんな工夫をしていますか 苦労していることは何ですか 仕事をしていてよかったことは何ですか。	
	聞いて分かったこと 花だんの手入れ ・水やり ・草とり 学校を美しくしたいという願い	
	とりたい写真 ・かれないように水をかけてく ださっているところ（アップ） ・花だん全体の様子（ルーズ）	

写真と文章で説明しよう

めあて

取材メモをもとに下書きを書こう

下書きの書き方

2 ページ目



Five vertical lines for writing notes.

3 ページ目

- 一 しょうかいしたい内容の順番を決める。
- 二 写真の場所を決める。
- 三 写真に対おうした文章を書く。
- 四 字のまちがいがいか見なおす。

【12・13 / 16時間目 指導略案】 使用するワークシート 写真と文章で説明しよう 【下書き】
 活動のねらい
 取材メモを整理し、伝えたいことを中心に下書きを書くことができるようにする。

1 学習計画表を基に、本時の学習を確認する。

リーフレットのモデルを参考に下書きのイメージをもたせる。

2 教材文で学習した上手な説明の工夫（わざ）を確認する。

- ・ 写真と文章を対応させる。
- ・ 段落と段落の関係を考える。

自分が伝えたいことに合う写真かどうか確認させる。

3 下書きを書く。

しょうかいしたい内容の順番を決める。

写真の場所を決める。

写真は動かせるようにのりなどを付けずにおいてみるように指示する。

写真が三枚以上ある場合は、重ね方や切り出し方なども考えさせる。

写真に対応した文章を書く。

写真の様子を文章に入れながら書かせる。

推敲する

表記上の間違いを中心に推敲させる。

4 全体で書き上げた文を紹介し合い、参考にさせる。

友達の書きぶりを知ること、参考になる表現をメモさせる。

評価 取材メモを整理し、伝えたいことを中心に下書きを書いている。(イー)

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、下書きをさらにチェックし合い、清書をしていくことを確認する。

リーフレットのモデル

2 ページ目



校庭で、こんなつぼみを見つけました。たまごのような形をしています。百科じてんで、なんのつぼみなのか調べてみると、つばきのつぼみだと分かりました。

3 ページ目

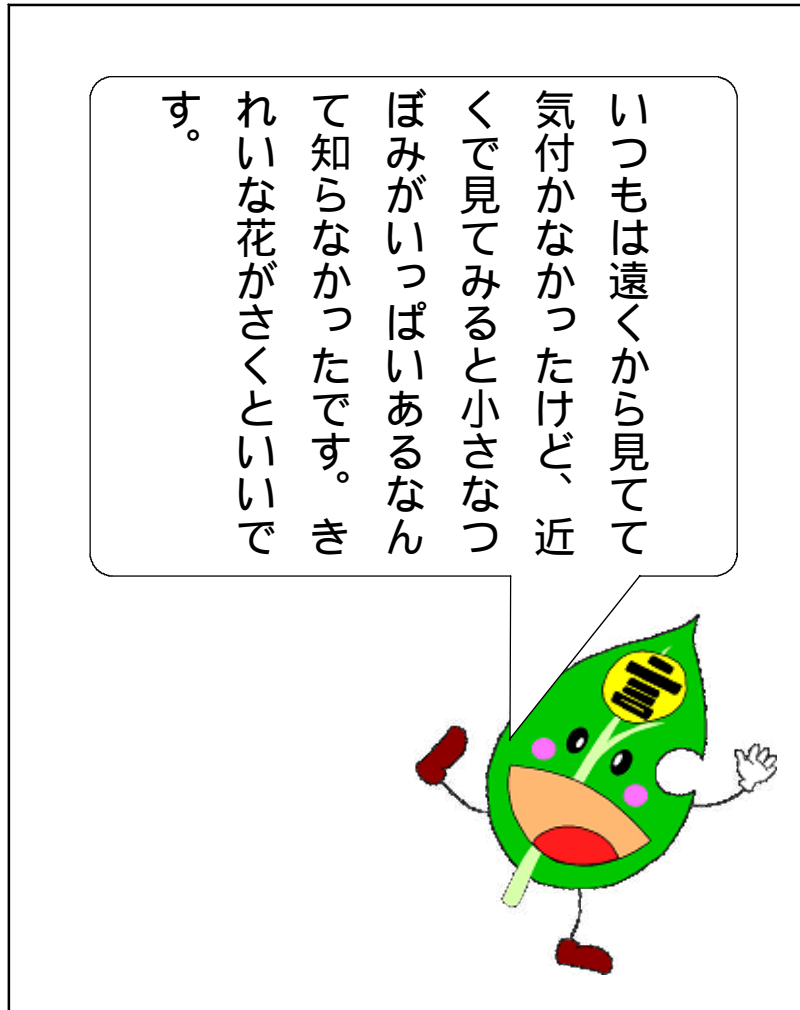


給食室のそばに、一本だけぽつんと立っています。木の高さは、校舎の一かいくらいです。もうすぐすると、この木に赤い花がさくと思います。みなさんもときどき見て下さい。

仕事の様子が伝わるように、アップの写真とルーズの写真をうまく使って書きましょう。写真は何まいかとおいて、後でいいものをえらぶといいですよ。



うら表紙



表紙

中にわのひみつ



【表紙】

リーフレットの題名を書いたり、絵や写真を入れたりして、内ようが気になる表紙にしましょう。

【うら表紙】

取材をして、印象的だった話や言葉、感想など書いてみましょう。

写真と文章で説明しよう 【下書き】

四年

リーフレットの下書き

写真の大きさや入れる場所は決まっています。まず、写真を置いてみて、文章を考えてみましょう。

2 ページ目

3 ページ目

写真と文章で説明しよう

めあて

下書きを読み合い、すいこうしよう。

交流のしかた

Aさんが下書きをしようかい

BとDさんはチェック・てい正

アドバイスし合う

をくり返す

すいこうのしかた

ワークシート
の付け加え・修正
の説明部分を提示

見る人が読みやすい字で書こう！

【14・15 / 16時間目 指導路案】 使用するワークシート 写真と文章で説明しよう 【下書き】
【すいこう】 【アドバイス】

活動のねらい
説明文の工夫を意識しながら、推敲させ、清書をすることができるようにする。

1 学習計画表を基に、本時の学習を確認する。

2 グループでの交流の進め方を確認する。

Aさんが下書きを紹介する

BとDさんは、Aさんの下書きをチェック項目でチェックし、赤で訂正を入れる。
アドバイスを伝え合う。

を(Bさん・Cさん・Dさんの下書きで)くりかえし行わせる。
三、四人のグループをつくり、互いにチェックをさせる。

同じグループのメンバーの下書きをみんながもてるようコピーをしておきます。

(チェック項目)

写真と文章が対応しているか

まちがった漢字や言葉はないか

文章は読みやすいか。

訂正した下書きのコピーとともに、アドバイスを

3 推敲の仕方を確認する。(ワークシート)

(ここから15時間目)

4 グループからのアドバイスを受けて書き直す。

写真の位置を決めてから書き始めるとよいでしょう。

リーフレットを誰に見せるか、どこに設置するかによって仕上げる部数が変わってきます。学級の実態に合わせてカラーコピーしたり、表紙を付けたり工夫するとよいでしょう。

評価 説明文の工夫を意識しながら推敲している。(イ2)

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

次時は、学習の振り返りをするを確認する。

めあて

チェック表

	チェック項目	名前				
1	写真と文章を対おうさせて分かりやすく書いているか。					
2	漢字や言葉のまちがいはないか。					
3	文章はおかしくなっていないか。					

交流のしかた (司会

)

Aさんの下書きをしようかいしてもらおう。(一分)
 B、Dさんは、チェック表で内容をチェックし、付け加え・アドバイスを
 Aさんの下書きのコピーにそれぞれ書きこむ。(四分)
 考えを伝え合い、書き込んだ下書きをもらおう。(十分)
 をくりかえす。

交流し合ったことをもとに、すいこう(付け加えやしゅう正)しよう。

【付け加えの仕方】

この写真を見てください。先生
 生がしゅうりをしています。先生
 は大変です。……
 図書の本の
 へんじさつていね
 いにしゅうりしている
 ので大変そう

【しゅう正の仕方】

このかざりは、先生がかざつ
 くださった
 てくれたものです。とてもきれい
 です。
 先生のこと けい語
 自分の思いを入れる

今日の学習をふりかえりましょう。

よくできた

だいたいできた

もう少し

・交流し合ったことをもとに、付け加えや書きなおしをすることができましたか。

写真と文章で説明しよう 【アドバイス】

四年

さん

さん

さん

さん

アドバイスを書きこんだら、点線で切りはなして友達にわたそう。

写真と文章で説明しよう

めあて

リーフレットを仕上げ、学習のふりかえりをしよう

説明の工夫は

分かったことは

どんな場面で使えるかな

活動のねらい

【16 / 16 時間目 指導略案】 使用するワークシート 写真と文章で説明しよう 【ふり返し】

【清書用】

リーフレットを完成させ、学習を振り返り、説明の工夫や身に付いた力について意識させる。

1 アドバイスを受けて、リーフレットを仕上げる。

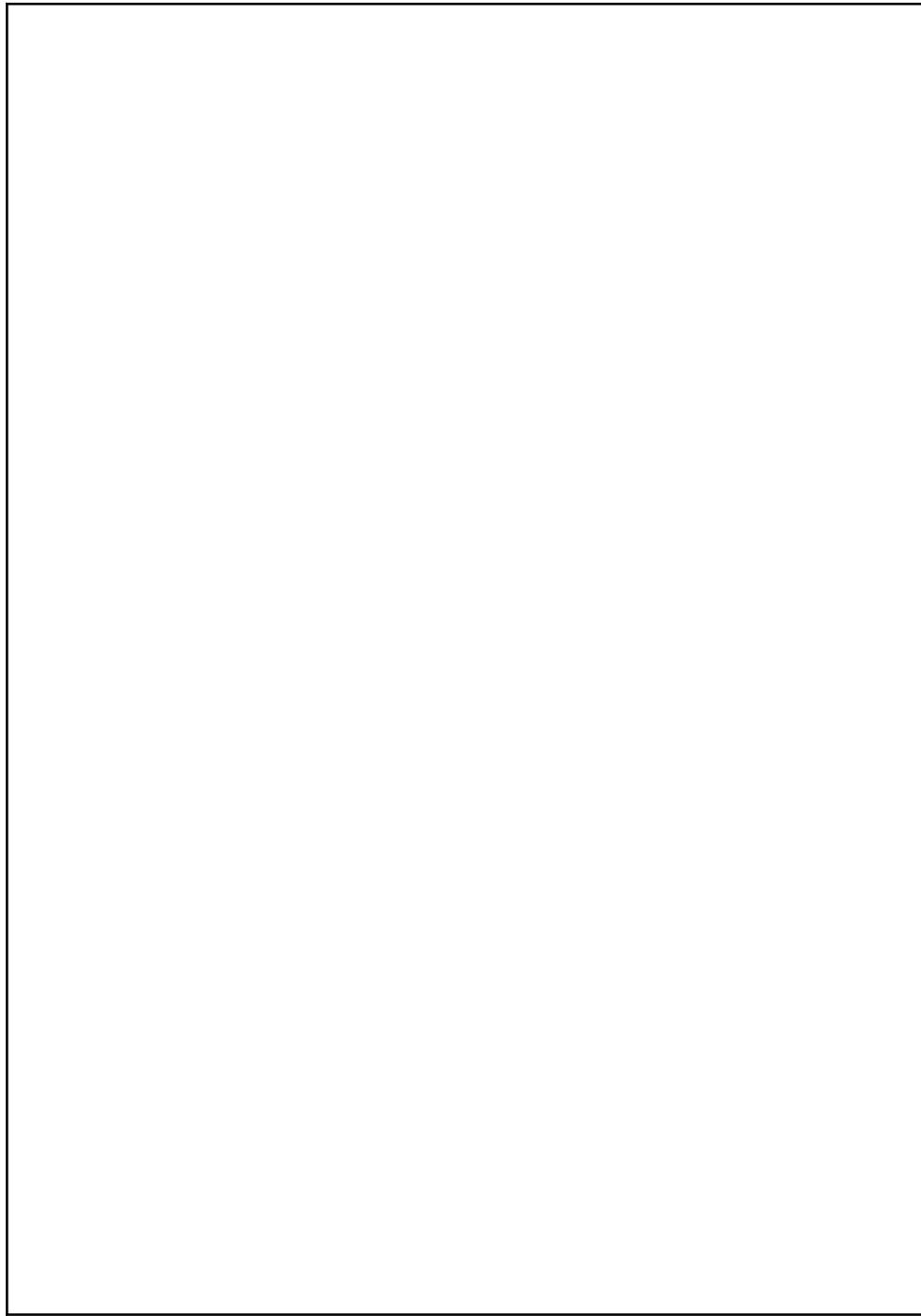
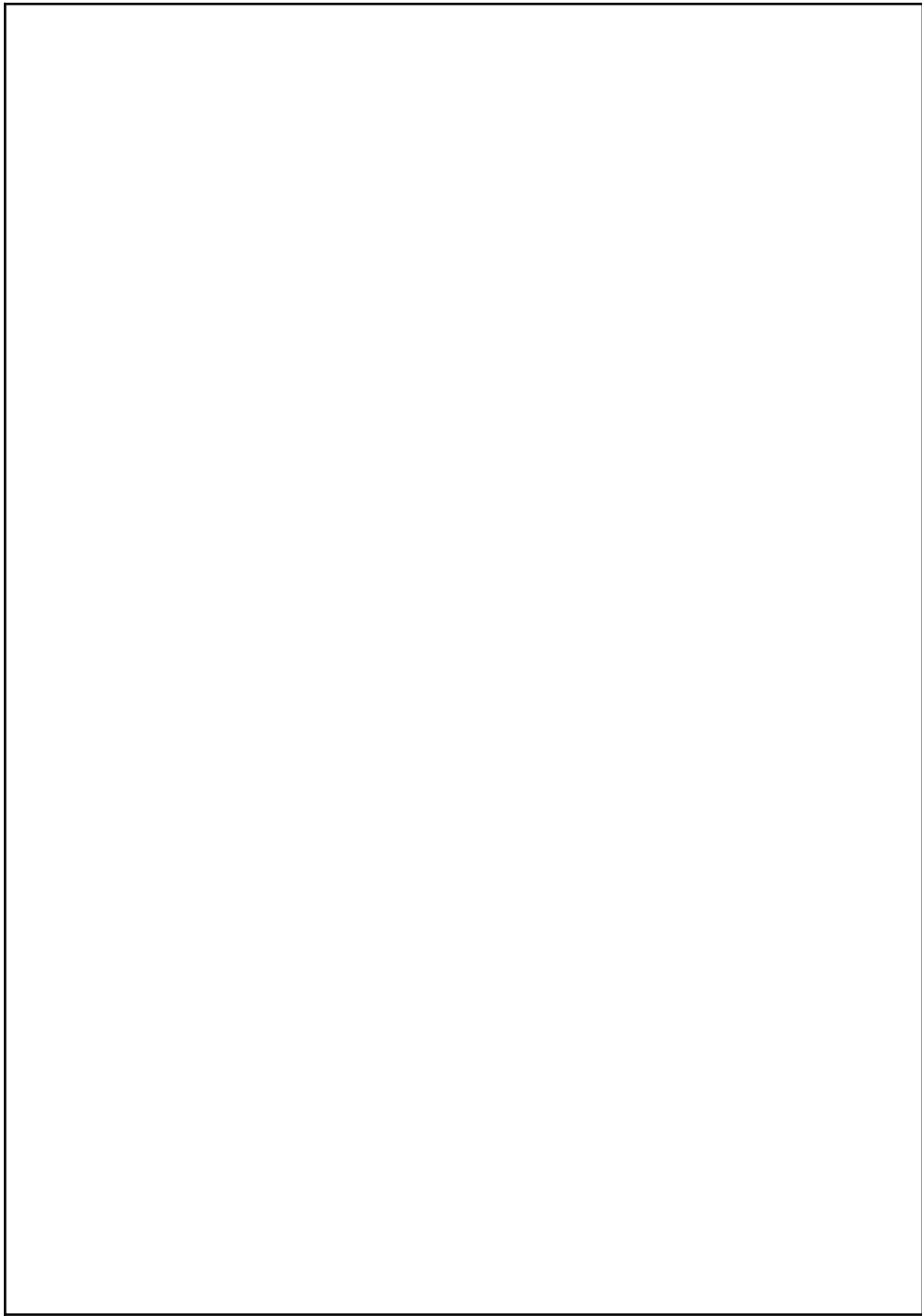
2 ワークシートの評価表をもとに振り返りをする。

- ・ 説明の工夫は
- ・ 分かったことは
- ・ どんな場面で使えるか

3 学習の感想を交流し合う。

- ・ 自由に感想を出させる。
- ・ 本単元で学んだこと（リーフレットの作り方や写真と文章を対応させて説明することなど）を生活の中や他の教科の学習でも使うことが大切だと確認する。

評価 学習を振り返り、説明の工夫や身に付いた力について気付いている。(A)



めあて

「アップとルーズで伝える」で説明の仕方を学習しました。あなたが学習した説明の仕方をまとめてみよう。

Blank space for writing the summary of the learning process.

「説明のしかたを考えよう」「写真と文章で説明しよう」を学習して、分かったことはどんなことですか。

Blank space for writing what was learned from the activities.

この学習で分かったことは、これからどんな場面で使うことができそうですか？

Blank space for writing where the learned skills can be applied.

学習したことを
生活の中や他の学習の中でも
せっきよく的に使っていこう！

